

(令和7年度予算分) 地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書 (市町村分) 個票

自治体名 岩手県花巻市  
本事業の担当部局名 健康こども部こども家庭センター

事業メニュー	ライフデザイン・結婚支援重点推進事業							
区分	重点メニュー							
関連事業メニュー	1.2.2 若い世代の描くライフデザイン支援							
個別事業名	ライフスキル講演会				新規／継続 (一般財源での 実施も含む)		継続	
実施期間	令和8年4月1日	～	令和9年3月31日		事業開始年度		令和5年度	
総事業費(A)(円)	359,410	寄付金その他の収入予定額(B)(円)	0		差引額(A-B)(円)		359,410	
対象経費支出予定額(円) ※補助率を乗じる前の額	359,410							
費用内訳(円)	区分	諸謝金	賃金	報償費	旅費	需用費	役務費	
	総事業費	0	0	292,320	42,890	24,200	0	
	対象経費支出予定額	0	0	292,320	42,890	24,200	0	
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0	
	区分	委託料	使用料及び賃借料	負担金	補助金		計	
	総事業費	0	0	0	0		359,410	
	対象経費支出予定額	0	0	0	0		359,410	
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0		0	
	----	※上記対象経費支出予定額に本交付金の対象外となる経費は含まれていない。						
	自治体における少子化対策の全体像及びその中での本個別事業の位置付け	<p>&lt;自治体における少子化対策の全体像&gt;※全事業共通 花巻市まちづくり総合計画において、「花巻市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定し、住みたい、住み続けたいと感じるような魅力あるまちづくりを推進するとともに、「花巻市子ども・子育て支援事業計画」を定め、岩手県が策定している「いわて子どもプラン」と連携し、一層の制度・環境整備を推進している。 花巻市では、若い世代を転入により増やすことで社会増につなげるとともに、自然減に一定の歯止めをかけるため、今後も移住・定住を受け入れる施策をより推進する必要がある。</p> <p>&lt;本個別事業の位置付け&gt; 「花巻市子ども・子育て支援事業計画」において、子どもの生きる力の育成を掲げており、本事業はその一部として、若い世代(中学生)に対し、生命の尊さについて考えるとともに、今後生きていくうえで必要な、性のことを含む大切で正確な知識と判断する力(ライフスキル)を身につける機会とする。</p>						
個別事業の内容	番号	項目	内容					
	1	講演会の実施	市内中学生を対象に、産婦人科医師によるライフスキル講演会を開催する。 各学校の希望と講師の日程調整を早め実施し、各学校2年に1回ずつ、市内全中学生が聴講できるよう調整する。					
	2							
	3							
<p>&lt;過年度の本個別事業で浮かび上がった課題の分析及びそれに対する取組(ステップアップ)&gt; 令和5年度から希望校を対象に開始した本講演会だが、限られた講演回数の中で市内全中学生が聴講できるよう、複数学年を対象に2年に1回ずつ全中学校を対象として実施する方法で複数年度にわたり計画的に実施しているものである。年度により、対象校及び対象人数に偏りが生じることから、R8の目標値がR7の実績見込値を下回るものである。 今後も、本講演会を継続していくためには、教育委員会や実施校の理解と調整が必要であり、課題である。 また、中学生だけでなく、その保護者にも聴講していただけるよう、実施校へ働きかけていく。</p>								

少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※全事業共通	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	結婚新生活支援事業費補助金の交付決定件数		件	30 (R9年度)	33 (R6年度)
参考指標 ※全事業共通	項目		単位	直近の実績値(時点)	
	合計特殊出生率			1.15 (R5年)	
	婚姻件数		件	249 (R5年)	
	婚姻率			2.8 (R5年)	
個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	番号	項目			
	(アウトプット)				
	①	講演会開催校数	校	4 (R8年度)	7 (R7年度見込)
	②	講演会聴講者数	人	500 (R8年度)	966 (R7年度)
	③				
	④				
	⑤				
	(アウトカム)				
	①	交付金事業に対する事業対象者(住民等)の満足度(該当事業に限る。)	%	---	---
	②	希望どおりの結婚に向けて後押ししてくれたと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	100 (R8年度)	90.9 (R7年度)
	③	結婚、妊娠・出産、子育てに前向きになったと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	---	---
	④				
	⑤				
⑥					
⑦					
⑧					